

導入事例**施設概要**

2026年3月、北海道苫小牧市に苫小牧市民文化ホール ART CUBES（アートキューブズ）が開業しました。
※呼称の由来は、文化芸術活動（ART）の箱（CUBE）が積み重なった建物イメージから着想を得ています。
1,200席（1階席：839席 2階席：355席 車椅子スペース6席分）の広さを誇るグランドホール。
シアター形式400席（うち、移動観覧席240席）、最大収容人数700名（スタンディング利用の場合）のマルチホール。
2つのホールを備えた北海道苫小牧市の新しい文化施設です。

舞台音響・映像設備概要

ヒビノが提唱する「スマートホール構想」をベースにネットワーク技術を活用し、配信需要への対応なども想定した新たな情報発信拠点にふさわしい設備計画。

講演や式典などの催事から大音量を必要とする音楽イベントまで多様な用途への対応を考慮し、JBL PROFESSIONALのIntellivox（lvx-DSX180×3、280HD）を左右に常設しつつ、移動用としてCODA AUDIOのN-RAY、SCN-F（8/4構成×2式、パワーアンプ共）を備え、イベント規模に応じてスピーカー構成を変更することで自由度の高い運用を可能としました。

また、入力系もALLEN & HEATH製品を中心に、操作に不慣れな市民の利用時にはリモートコントローラーによる簡易操作で運用。中規模／大規模イベントでは舞台袖デジタルミキサー（SQ-5）に加え、移動用デジタルミキサー（Avantis）をFOHや調整室で使用できるほか、追加持込対応も含め、初心者から熟練者まで幅広い利用者を想定したものとしています。

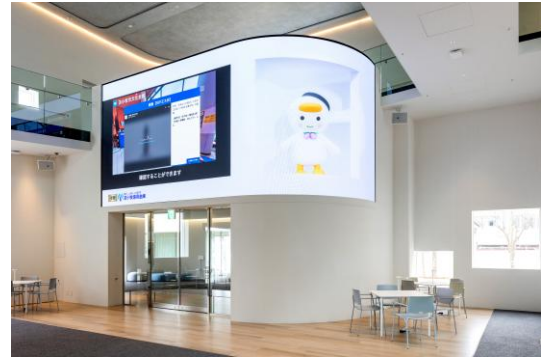
このほかにWi-Fiやワイヤレスマイクなどの電波環境にも影響のないFM方式の難聴者支援設備や運営系ITV、4K対応DLPプロジェクターなども納入されています。

グランドホール**マルチホール**

デジタルサイネージ設備概要

ホールのエントランスロビーに公演・イベント案内や施設の利用状況などの情報表示を目的とした、大画面デジタルサイネージ（H：3.25m×W：8m）と運用ソフト、コンテンツを納入設置しました。

通常時は下記コンテンツ例のようにディスプレイの平面部分に各種のお知らせが、湾曲部分に「市のロゴ」や公式キャラクター「とまチョップ」の3D映像が表示されます。

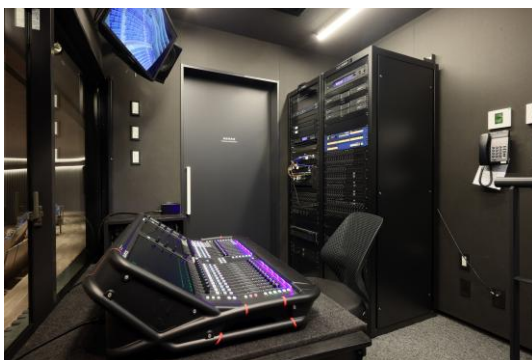


また1日に数回、時報のタイミングで表示が切り替わり、下記のように全画面3Dコンテンツが表示されます。市民に親しまれる苦小牧らしい風景を4シーン45秒程度で表現しています。これらコンテンツについてはOne Stop Solution事業推進室とヒビノスペーステックのCSC事業部にて制作いたしました。

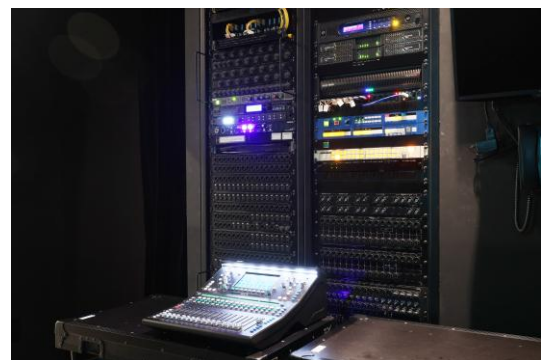


導入機材一例

音響卓「Avantis」 / 調整室機器架



音響卓「SQ-5」 / 舞台袖機器架



ヒビノスペーステック株式会社 <https://www.hibino-spacotech.co.jp/>

音響映像照明設備 等に関するお問い合わせ・御見積のご依頼

本社 〒105-0022 東京都港区海岸2-7-70 ヒビノ日の出ビル5F

大阪営業所 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜2-5-13 北浜平和ビル7F

九州営業所 〒810-0072 福岡県福岡市中央区長浜1-1-1 KBCビル9F

映像制作・サウンド制作 等に関するお問い合わせ・御見積のご依頼

本社 〒105-0022 東京都港区海岸2-7-70 ヒビノ日の出ビル5F

TEL：03-5419-1578（システム事業本部）

TEL：06-6201-6677

TEL：092-715-8545

TEL：03-5419-1581（CSC事業本部）



web



お問い合わせ先